

■平成23年度 節電行動計画

法人名	社会福祉法人創世福祉事業団
施設名	表郷「聖・オリーブの郷」

節電目標	前年同月比7%削減
------	-----------

節電対策メニュー

照明	使用していないエリアや職員専用の通路等は消灯を徹底する。
	時間帯や天候により明るさが違うので、こまめに電気のON・OFFを行う。
	利用者の安全に支障のない程度に照明を間引きする。
	今夏に一回、照明機器の清掃を行う。
空調	冷房の設定温度を28℃とする。（各居室に温湿度計を設置し管理する）
	日射を遮るために、ブラインド・カーテン・よしず等を活用する。
	フィルターを定期的に清掃する。
	スタート時に大量の電力を消費する冷暖房は、できるだけ時間差を設けてONにする。
	体温調整の難しい利用者様にアイスノン等を活用し、涼しく過ごしていただく。
その他	OA機器の管理を徹底し、常時通電が必要なものを除き電源OFFを徹底する。
	デマンド監視装置を活用し、警報時には予め決めておいた節電対策を実施する。
	業務に支障がない範囲で、クールビズを実施する。（職員のユニフォームも利用者様や来客等に不快感を与えない範囲で柔軟に対応する）
	夜間帯はエレベーター1台（小）は使用停止する。
	職員休憩室のポットは1台のみ使用。
	職員用トイレの便座は保温スイッチを切る。
	長時間使用しない電源（消灯後のテレビ等）はコンセントを抜く。
	施設内に節電を呼びかけるポスターの掲示。
	ゴーヤ等でグリーンカーテンを作る。
節電対策委員会を設置し、チェック体制を強化する。	